



創立87周年

武の子

かしこく うつくしく たくましく
(since 1969)

鹿児島市立武小学校 学校だより
〒890-0045 tel099-255-6136
鹿児島市武1丁目35番31号
<http://www.keinet.com/takes/>

8月号

児童数
593名
学級数
24学級

令和5年8月

はたして、AIは人間を超えられるのか。

学校長 杉木 正一郎

次のような話を聞かれたことはないでしょうか。

「子供たちの65%は将来、今は存在していない職業に就く。」

「今後10～20年程度で、半数近くの仕事が自動化される可能性が高い。」

「2045年には人工知能が人類を超える『シンギュラリティ』に到達する。」

これらは、中央教育審議会が平成28年12月に出した答申の中で示された未来予測です。この答申が出されてからすでに7年、最近では質問したことに対して人が書いたような自然な文章を作ってくれる対話型人工知能、生成AIと呼ばれるすぐれものが注目されています。夏休み前には文部科学省から「生成AI利用に関する暫定的なガイドライン」が示されるなど、教育の場での活用について、今後さらに模索がされていきます。

6月8日に開催された学校保健委員会で、学校医(耳鼻科)の森山先生が「チャットGPTに『耳鼻科とプールのスイミングとの関係性を教えて』と質問してみました。」と、AIが書いた文章を示してくださいました。滑らかな読みやすい文章で、私は何の違和感も感じないまますらすらと読みましたが、医学的に見ると、誤ったことや根拠のないことも多々書かれているとのことでした。同じく、「スマホが子供に及ぼす危険、脳の発達に及ぼす影響」について質問したところ、当たり障りのない全く一般的な回答だったことも示してくださいました。

「夏休みの宿題の読書感想文をAIに書いてもらおう。」などと言っているのは、物語の内容と違う感想文や、書いたその人らしさが感じられない感想文になってしまいそうです。

「東ロボくんプロジェクト」を御存知でしょうか。2011年から行われているプロジェクトで、2021年度に東京大学に合格できるだけの能力を身に付けることを目標に研究・開発が進められていた人工知能の名称です。2015年6月の模試(5教科8科目)で偏差値57.8を達成するところまで成績を上げてきましたが、結論から言いますと東大合格は不可能と判断され、それ以降の開発は凍結されています。なぜそう判断されたのか。次の問題は東ロボくんが解

Aさん:「あと2～3分歩けば本屋に着くよ。」

Bさん:「待って、」

Aさん:「ありがとう。いつもなるんだ。」

問 空欄に入るのは?

- ① 長いこと歩いたよ。
- ② もう着くよ。
- ③ 高そうな靴だね。
- ④ 靴ひもがほどけているよ。

けなかった問題の一例、英語の問題です。(日本語に変えてあります。)膨大な記憶量とその検索速度では人間はAIに太刀打ちできませんが、AIには文章の読解力がない、文脈や意味を理解できないということが明らかになったのです。このプロジェクトは「意味理解ができない以上、シンギュラリティー(AIが人間を超える

日)は来ない。」と結論付けています。しかし、偏差値57.8という成績には驚かされます。

今後、AIを利用する場面はさらに増えてくるでしょうし、AIによって自動化されるものもさらに出てくることでしょう。AIが得意とするところはAIに任せる。人間は人間にしかできないところで強みを生かし、力を発揮していく。そういった未来になっていくことでしょう。